



ニュースリリース 平成21年10月 2日

## 常陽法人インターネットバンキング「JWEBOFFICE【外為版】」サービス開始のご案内

常陽銀行(頭取 鬼澤 邦夫)は、10月13日から、常陽法人インターネットバンキング「JWEBOFFICE(ジェイウェブオフィス)」の商品ラインアップを拡充し、外国為替取引専用インターネットバンキング「JWEBOFFICE【外為版】」のサービスを開始しますので、下記のとおりご案内いたします。

当行は、今後ともお客さまのニーズにお応えし、より利便性の高いサービスの提供に努めてまいります。

### 記

#### 1. サービスの概要

法人および個人事業主のお客さま向けの外国為替取引専用インターネットバンキングサービスです。お客さまのパソコンからインターネットを介して外国送金データを送信できます(外国送金受付サービス)。

詳細については、別紙を参照願います。

#### 2. 特長

##### (1) 簡単・便利

- ・インターネット接続パソコンを使って外国送金を当行に依頼できます。
- ・送金の都度、外国送金依頼書を手書き作成する必要がなくなり、外国送金のための事務効率化が図れます。

##### (2) 低コスト

- ・専用ソフト購入の必要はなく、インターネット接続パソコンがあれば利用できます。
- ・外国送金手数料が、窓口扱いに比べ1件あたり500円お得です。

##### (3) 安全性

- ・インターネット通信における情報の盗聴・情報の書換え・本人なりすましの脅威から守るためのセキュリティ対策を講じていますので、安心して利用できます。

#### 3. サービス開始日

10月13日

以上

## 常陽法人インターネットバンキング JWEOFFICE【外為版】の概要

### 1. サービスメニュー（外国送金受付サービス）の概要

- ・14種類の通貨建で外国送金や国内向外貨建送金を依頼できます。
- ・送金指定日の1銀行営業日前までなら、銀行窓口の営業時間外でも送金依頼ができます。
- ・送金先情報は100件登録でき、定例的な取引内容をテンプレート(定型)として50件保存できます。
- ・データ送信の結果は、過去1カ月分のデータを画面上で確認できます。

### 2. ご利用時間

#### (1) サービスご利用時間

| サービス内容     | サービス提供時間  |
|------------|---|
| 外国送金受付サービス | 平日 8:45~21:00 土曜日 9:00~17:00<br>※ただし、外国送金データ送信は平日 8:45~17:00 のみの取扱いとなります。 |

※休止日：1月1日~3日、5月3日~5日、12月31日、日曜日、祝日

#### (2) 送金データ送信時限

送金指定日の1銀行営業日前 17時

### 3. ご利用料金

#### (1) サービス手数料（消費税込）

| 名称         | JWEOFFICE【外為版】 |
|------------|----------------|
| 契約料（お申込み時） | 10,500円        |
| 月間基本料      | 1,050円         |

#### (2) 送金手数料（消費税非課税、円未満端数切捨）

|          | 手数料                     | 備考  |
|----------|-------------------------|---|
| 送金手数料    | 4,000円                  | ・窓口扱いより500円お得になります。                                       |
| 支払銀行手数料  | 2,000円                  | ・支払銀行手数料区分が「依頼人負担」の場合に適用します。<br>・海外向の場合に適用します。（国内向の場合は無料） |
| 外貨取扱手数料  | 送金額の1/20%<br>（最低2,500円） | ・外貨建 Non-Exchange 取引の場合に適用します。                            |
| 円為替取扱手数料 | 送金額の1/20%<br>（最低2,500円） | ・邦貨建取引の場合に適用します。  |

### 4. セキュリティ対策

- (1) 128ビットSSL方式(※)という強固な暗号化技術を採用しています。これにより、機密性の高い金融取引情報を安全にやり取りすることができます。

※128ビットSSLは、米国ペリサイン社による最新の暗号化技術。暗号化された情報は、2の128乗通り符号を解読しなければ見ることはできないとされています。

(2) 当行が無償提供するセキュリティ対策ソフト「nProtect Netizen(エヌプロテクト ネットズン)」や「Phish Wall(フィッシュウォール)」を利用することで、ウィルスやスパイウェアなどによる情報の盗聴・情報書換えへの対策、フィッシング対策を実施します。

(3) EV-SSL 証明書 (※) の採用により、正しいサイトにアクセスしていることを容易に確認できます。

|   |
|---|
| ※「EV」とは「Extended Validation」の略で、「強化された認証」を意味します。インターネット上での機密情報の保護のための暗号化機能と、サイトの運営者を認証するための認証機能に加え、サイトの運営者の実在性を確認する機能を備えたサーバー証明書です。 |
|---|

(4) ログイン時に「ソフトウェアキーボード」を使ってパスワードを入力することで、スパイウェア等による情報漏えいを防止します。

(5) 複数の認証情報 (利用者 ID、パスワード等) による利用者認証を実施しているほか、データ送信時には「管理者番号」(可変暗証番号) による認証を採用しています。

## 5. 動作環境

### (1) 利用環境

JWEBOFFICE【外為版】のご利用には、以下のOS、ブラウザソフトが必要です。いずれも日本語版となります。

| OS                                       | ブラウザ                              |
|--|-----------------------------------|
| Windows 2000 Professional SP4            | Internet Explorer 6.0 SP2         |
| Microsoft Windows XP Professional SP2 以上 | Internet Explorer 6.0 SP2、7.0、8.0 |
| Microsoft Windows Vista                  | Internet Explorer 7.0、8.0         |

(注) ブラウザは、SSL128 暗号化通信に対応していることが必要です。

### (2) 推奨通信環境

A D S L 回線以上の通信速度をもった回線

以上